

一隅を照らす。これすなわち国至なり。この言葉は天の示を照らした平安時代の僧 最澄の言葉です。「一隅を照らす」とは世の中の隅々までこの光を届けたらならぬ、所をローソク等で照らすように世の中を照らす。一隅とは片隅、一隅とは「隅」の場所その状況によって役に立つ人、人々への働きかけ、人になれという意味になります。最澄はそのように言ってくる人、何者にもかえがたい、国の至である、この光を届ける。だからその場において必要な光を届けるようにする。一隅を照らす。自分が多量に光を届けた場所、一杯努力し明るく輝いていける人こそ、この国の至なのです。一隅を照らす。人でありたい。



慶誠高等学校校長 関川 一義

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。慶誠高等学校の3年間は如何でしたか。卒業を迎えて、様々な思いをばせておられることと思います。皆さんはこれまでの人生の過程で、色々な問題に遭遇し、悩み苦しんだことがあるのではないのでしょうか。その中で、解決方法を生懸命に考え、なんとか壁を乗り越えた人もいれば、乗り越えることができた。別の道を探した人もいらっしゃるかもしれません。もしかしたら、今現在、壁にぶつかって、乗り越える方法を考え、今更にかかっているかもしれません。一隅を照らす。一隅とは「隅」の場所その状況によって役に立つ人、人々への働きかけ、人になれという意味になります。最澄はそのように言ってくる人、何者にもかえがたい、国の至である、この光を届ける。だからその場において必要な光を届けるようにする。一隅を照らす。自分が多量に光を届けた場所、一杯努力し明るく輝いていける人こそ、この国の至なのです。一隅を照らす。人でありたい。



慶誠高等学校後援会会長 三枝 敬明



発行所 熊本市中央区大江4丁目9-58 TEL.096-366-0128 慶誠高等学校後援会 印刷(有)花園印刷

卒業おめでとう

はばだけ！ 平成30年度卒業生



受賞おめでとう

- 卓球部**
熊本県高等学校卓球新人大会
男子学校対抗：準優勝
女子学校対抗：準優勝
九州高等学校新人卓球大会
男子学校対抗：3位
女子学校対抗：6位
熊本県高等学校卓球選手権大会(高校の部)
男子シングルス 優勝：加藤 遼 2位：片平 匠 3位：大城 毅一
ベスト8：平田達也、寺崎雅也
女子シングルス ベスト8：吉村 海華、原田陽奈
- 女子バスケットボール部**
ウィンターカップ県予選：準優勝
平成30年度熊本県高等学校バスケットボール大会：3位
- バレーボール部**
平成30年度熊本県下高等学校バレーボール大会：3位
- 男子陸上競技部**
第70回熊本県高等学校駅伝競走大会：8位
- 演劇部**
第67回熊本県高等学校演劇大会：優良賞
- 合唱部**
第43回全国高等学校総合文化祭県代表選考会合唱部門：金賞
- 弓道部**
平成30年度熊本県冬季弓道大会：高校男子の部 3位 平田来夢

- 吹奏楽部**
第22回熊本県高等学校文化連盟
吹奏楽専門部新人コンクールマーチングバンド部門：金賞
吹奏楽部門：銀賞
※第43回全国高等学校総合文化祭への推薦状
- 第31回熊本県高等学校総合文化祭標語**
最優秀賞 今村 薫(2年3組)
「解は無限 導け 青春方程式」
佳作 野口祐未
- 第9回いっしょに読もう！新聞コンクール**
熊本県賞 柿本真里菜、市村成羅
- 平成30年度 税に関する作文**
最優秀賞 一 恵理
- 吟詠同好会**
第42回全国高等学校総合文化祭長野大会吟詠劇詩舞部門大会
優良賞 吟詠同好会 代表 平根杏華
第31回熊本県高等学校総合文化祭及び第43回全国高等学校総合文化祭への推薦
吟詠同好会 平根杏華
- 第54回熊本県高等学校書道展**
奨励賞 歌野和奏

- 平成30年度 11月~1月表彰**
- 10分間テスト成績優秀者**
- 2年生(食・教) 1位：桐原 美夢(4組)
2位：横尾 天音(7組)
3位：宮原 優月(1組)
4位：上村 雪那(4組)
5位：平野 愛実(1組)
- (進学) 1位：佐村 花麗
- 2年生(食・教) 1位：福田 美咲(8組)
2位：猪丸 彩(7組)
3位：森永 楓(8組)
4位：野尻ほのか(6組)
5位：下田 晃平(8組)
- (進学) 1位：西 千奈(3組)



海外

「海外修学旅行を引率して」 2学年 坂中弘美
男子9名、女子16名、引率教諭2名、添乗員1名の計28名で、シンガポール、マレーシアに行ってきました。メインは何と言っても、マレーシアの国立中学・高校(SMK Maktab Sultan Abu Bakar)との交流です。最初は恥かしそうにしていた生徒たちも、すぐに馴染んで、楽しそうにゲームをしたり、真剣な顔で話し込んだり(片言の英語ながら、しっかり会話が成り立っていました)。3時間の交流時間はあっという間に過ぎて、どの生徒も帰りたくない

と、バスの中からいつまでも手を振っていたのがとても印象的でした。また、現地大学生と一緒に街を散策するB&Sプログラムでは、彼らが英語、中国語、日本語を流暢に話すことが、とても衝撃だったそうです。生徒たちにとって、この海外研修旅行は、なにもものにも代え難い貴重な経験となったと思います。最後に、現地ガイドさんから、こんなに時間を守る団体はないとお褒め頂き、引率者としてこんなに嬉しいことはありませんでした。以上



国内

「修学旅行を終えて」 2学年 主任 友田紀子
1/28(月)~2/1(金)、4泊5日の日程で生徒230名、引率10名で新潟・東京方面へ出かけました。保護者の皆さまの深い理解とご協力のもと、一人の生徒も欠けることなく全員で出発できたことに心より感謝申し上げます。旅行内容も素晴らしい大変充実した時間を過ごすことができました。その中からいくつかピックアップしたいと思います。
(新潟でのスキー研修)
「越後新湯ムイカスリゾート」で昼食休憩をさせていただいた6時間研修を行いました。あいにく雪が舞い落ちるとどよりとした天候の中での研修でしたが、生徒達はインストラクターの指導の下、午前中からリフトに乗り上手に転びながら何度も挑戦するグループと、ゲレンデの緩やかな所でソリ遊びや雪だるま作りを楽しむいくつかのグループに分かれ「初めての豪雪」を楽しみながら研修を終えることが出来ました。
1/30(水)の午後バスで東京に戻りそのまま四季劇場へ向かいました。開演ギリギリの到着になりましたが、全員が静かに指定された席に着き、開演のベルを待ちました。流石は劇団四季!!期待を裏切らない素晴らしいステージを観ることが出来ました。セットや演出、そしてもちろん歌にダンス…全てにおいてパーフェクトで、「ナウチンベンチャーワ

ギーチワウ...」と最初の音楽が鳴り始めた瞬間から引き込まれ最後のカーテンコールまで、会場一体となって楽しんで皆で感動の共有も出来て、思い出がまた一つ増えました。(ディズニーアカデミー研修そして別自主研修)
さて、1/31(木)はディズニーアカデミー研修と別自主研修でしたが、出発前のホテルでの研修時もそれぞれメモを取りながら、コミュニケーションの方法や相手の立場に立って考えるという、一番難しくして必要な研修に声を出しながらチャレンジし、午後は自主研修の時間になりました。帰着時間にもほぼ全員が無事に帰館することが出来、初めて訪れる土地で大変だったと思いますが、協力し助け合いながら乗り切ってくれました。(さてここから)
2/1(金)解団式も終え、海外組も合流して、いよいよ3年生に向けての準備が始まります。2019年は来年飛躍するための準備期間だと言われています。慶誠高校での最後の一年になりますが、最高の思い出を作りながら、進路に向けての準備も頑張りましょう。私たちも頑張ります!

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます
思い返せば3年前、入学直後の熊本地震という未曾有の震災ではこれからの学校生活に
対し不安を感じたことでしょうか。でも、慶誠での3年間の学校生活はきつときつと楽しかつ
たに違いありません。
これから皆さんは社会という道の領域に足を踏み込みます。社会に出れば思った以上に
辛く厳しいと感じることが多々あると思います。
しかし、そればかりではなく、楽しさや幸せを感じることも必ずあります。そのためには周
りの流れに流される事なく自分の意思で行動して下さい。また、周りで困った人がいれば手
を差し伸べて下さい。もし困った時は家族や先生方に頼って下さい。
これからの皆さんに幸多き日々でありますようお祈りします。

編集後記
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。慶誠高校
で学んだことを活かして、これからも目標に向かって頑張つ
て下さい。応援しています!
皆様のご協力のおかげで、平成三十年代、最後の広報誌
を発行することができました。
広報委員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

慶誠高校後援会 平成30年度顧問 森 富久子

新たな門出を祝して 3学年主任 田村 純子

3年前の4月、歓迎遠足の前夜に、熊本地震は起こりました。入学したばかりの皆さんは、さぞかし不安だったことでしょう。あれから3年が経ち、いよいよ慶誠高校を巣立つ時が来ましたね。一生の中での3年間は、振り返れば一瞬かもしれません。しかし、早朝から日暮れまで取り組んだ部活動、心が折れそうになりながらも頑張った勉強、何度も繰り返し練習した応援団演奏、行事の度に走り回った生徒会活動、クラス丸となったクラスマッチや合唱コンクール、一生の思い出となった修学旅行...、数えたらきりがなく、慶誠高校での経験は皆さんを少しずつ少しずつ成長させてきたはずです。卒業後は、これまで以上に多くの人と出会い、もっと色々な経験をしてみてください。どんな経験もひとつとして無駄なものはありません。必ず皆さんの力となりませう。そしていつも、「感謝」の気持ちを忘れないで下さい。皆さんが幸せな人生をおくれるよう、心から願っています。卒業おめでとう!!
"You'll never find a rainbow if you're looking down."
[下を向いていたら、虹を見つけることは出来ない]



3-6

みなさん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした時間は、私にとって、とっても充実した時間となりました。冗談を言って笑いあった日、真面目に将来について考えた日、イライラして過ごした日。今思うと、全てが輝いた思い出となっています。あれだけ早く来て欲しいと思っていた卒業式が、今は、あと少しだけ先でも良いと思えますね。
そして、グローバルコース一期生のみんな、みんなに会えたことは私の人生の中で本当に宝物です。一期生として、そして学校のリーダーとして、我武者らに活動しているのを見ていて、とても頼もしく思いました。笑顔と笑いの絶えない、そんなクラスにしてくれてありがとう。当たり前ですが、目の前から去っていくことが寂しく思えます。でも、別れは出会いの始まり。この先、もっと多くの人との出会いがあるはずです。これまでの出会いも大切に、そして新たな出会いも大事に人生を歩んでください。
そして、あの「約束の地」で進める日を楽しみにしています。
"Have the courage to follow your heart and intuition."
~自分の心と直感を信じる勇気を持ちなさい~

3年6組 担任 兒玉 智秀



3-8

「卒業おめでとう」
3年生の皆さん卒業おめでとうございます。先生も君たちと同じタイミングで慶誠高校に赴任し3年の月日が経ちました。入学していきなり熊本地震で被災したときは本当に不安で一杯になりました。そんな中でも当時の1年7組のみんなの明るさでこの苦難を乗り越えていくことができました。笑いあり感動ありの7組でした。そして2・3年で8組のみんなと出会えました。始めはパティシエの担任が私だと聞いて不安だったと思いますが、今は8組が一番まとまりのあるクラスで自慢のクラスになったと思っています。色々あった8組でしたが、43名全員辞めずに卒業できたのが何より嬉しいですね。
そんな楽しかった3年間もあっという間に終わり、卒業ですね。これから社会人・学生とそれぞれの道に進んで行くことでしょう。これから大人になっていく皆さんに一つアドバイスします。人生には楽しいことも辛いことも必ずやってきます。大事なことは、「今を全力でやること」です。終わってしまったことを後悔している時間なんてありません。不平不満を言うくらいなら希望や夢を語ったほうがよっぽど楽しい人生を味わえます。一歩外に出て世界の広さ自分の可能性を信じ若いうちに何にでもチャレンジして行ってください。やってもないのにできないと言わず、やってみて失敗しよう。
それが夢の扉を開くから!

3年8組 担任 中村 大樹



3-5

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。
3年生の1年間という短いながらも濃い時期に皆さんの担任として接することができたことは、私にとってはとても大事な1年間になったと思います。個性の強い生徒が多い3年5組だったからこそ、四苦八苦しましたが、卒業後の進路も決まり、なんとか無事にこの日を迎えられました。皆さんは今日この日をもって卒業します。後は、皆さん一人一人の責任で、これからの社会へ旅立たなければなりません。楽しいことも辛いことも沢山あると思います。しかし、クラスで発揮していたその元気の良さを、それぞれの場所で発揮してくれる事と思います。皆の今後に幸あれ!

3年5組 担任 福山 浩和

3年5組・7組 副担任 松葉 恵介
3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。振り返れば一昨年の四月、それまでの学年と全く関わりのなかった私が突然公務員コースの担任となり、また授業の担当をすることになって、多くの人が驚きとともに対応に困ったことと思います。私自身も手探りの状態から始まったことをよく覚えています。
それから二年の月日が経ち、一つの区切りを間近に控えた皆さんを見て、時の流れや人の成長、ということに思いを馳せます。さて皆さんは、自分がどのように成長したか実感できているでしょうか。
高校卒業は、皆さんにとってあくまでも通過点の一つです。ここがゴールではありません。既に次のステップへの準備は万全だ、という人はその調子で、まだ不十分かなという人はしっかり準備をしておきましょう。
最後に言葉の一つ送ります。「事に敏にして言に慎む」がすべきことをさっと実行し、軽率な発言をしない、という意味の言葉です。これから先特に大事になると思いますが、くれぐれも体調に気を付けて、自ら進む道を突き進んで下さい。お元気で!



3-7

皆さん卒業おめでとうございます。
情報ビジネスコースは目標に向かって一人ひとりが頑張るクラスでした。クラスマッチ、合唱コンクール、体育祭、文化祭、多くの検定試験どれも全力で取り組みました。高校は仲間と協力し、挑戦し、様々な経験をした3年間だったと思います。これからは周囲の人を幸せにできるような人になってください。
卒業とは今まで育てていただいた親に感謝をし、新たな人生をまた歩む出発の日でもあります。
みなさん!夢と希望に向かって頑張ってください。

3年7組 担任 内田扶美子

3年6組・8組 副担任 藤本 稔
3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。それぞしの新たな出発の日です。これまでのことを土台として、未来の自分のため、前に突き進んでください。
「勝利の女神は、日々の細部に宿る」。



3-1

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。
慶誠高校で過ごした三年間は、どのような日々だったでしょうか。私が皆さんと、担任として関わったのはたった一年間。とても、密度の濃い一年間でした。四月、初めてのホームルームであなたたちの前に立った時は、一年間どうなっていくのだろうと不安に思ったことを覚えています。でも、今思い返すと、笑いあり、涙あり、怒鳴りあり(笑)のとても楽しい日々だった、と感じています。心から、あなたたちの担任で良かったなと思っています。素晴らしい一年間をありがとう。
みなさんがこれから進んでいく道は、嬉しいこと、楽しいことばかりではなく、辛いこと、苦しいことも多くあるでしょう。しかし、必ず道は続いていて、あなたたちの前に開けていくものです。しっかりと前を向いて、「自分らしい」人生を歩んで行ってください。
みなさんの幸せを、心から願っています。

3年1組 担任 金子 綾

3年1組・4組 副担任 宮田 亜以子
ご卒業おめでとうございます。
今日に至るまで、皆さんは一人ではなかったはず。保護者の方や、先生方、友達、たくさんの方の支えや励ましがあったからこそ学校生活が送れたはず。体力のある高校の3年間に大人としての基礎を学ばせて下さるか、人の話を耳を傾け、楽しく、より良い日々をしよう努力して下さい。自分を高めることができたでしょうか。そして、大人になるためにあと一歩、あなた達には残された課題があると思います。
働くことの尊さを想像し、学ぶことの有難さを感じ、日々感謝できていますか。面倒と思わず自ら人のために思いやりをもって行動できていますか。高校生活で学んだことを活かして社会に貢献しよう努力できていますか。これらができた時、あなた達は大人になっているでしょう。
高校生活で学んだ基礎を活かして、それぞれの幸せな人生を築き上げて下さい。応援しています。



3-3

卒業生のみなさんへ
卒業おめでとうございます。みなさんにとっての高校生活は、震災というつらい経験から始まりましたが、だからこそこの3年間をともに過ごした仲間が、これから先もずっとかけがえのない存在となるはず。大切にしてください。
これから社会に羽ばたくみなさんに贈りたい言葉があります。
「Where there's a will, there's a way」
(意志あるところに道はひらける)
3年3組のクラス通信のタイトルにも使ったこの言葉は、アメリカ大統領リンカーンのものだとしています。幾多の困難にも負けず、高い志のもと目標に向かって突き進んできたリンカーンの姿に、時代を超えて多くの人が共感するのだと思います。これから新しい未来を切り開こうとしているみなさんが、それぞれの場所で強い意志の力で自分らしく活躍してくれることを期待しています。
最後にみなさん、ときどき3年間を過ごしたこの学び舎のことを思い出して、学校に訪ねてきてください。いつでもお待ちしております。

3年3組 担任 坂本 賢治



3-2

3年1組から8組の生徒のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みんなと3年間同じ学年で同じ時間を送れたこと、この先自分の人生を振り返ったとき、きっと最高に幸せな時間だったと思うことでしょう。みんなとはたくさん話をし、たくさん笑って、たくさんケンカもしました。ただどんなときでも全力で心でぶつかってくれたこと、本当にうれしかったです。「出会った大切な人を幸せにする」、これが私の志です。人は唯一自分の生き方を自分の意志で決めることのできる。宇宙が誕生して138億年、その長さで考えれば、人の命は一瞬の瞬間です。だからこそ、みんなにはその尊い瞬間に大きな輝きを放ってほしい。1人ひとりが人生の志を見つけてその道を歩んでくれたら、そしてこの3年間で私たちが教員の関わりがその助けとなったのであれば、これに勝る喜びはありません。これからの1人ひとりの輝かしい未来を心から願っております。

3年2組 担任 古川 孝司



3-4

卒業おめでとう。
何かの「縁」があって、3年前にあなた達と出会い、2年前にこのクラスの担任をすることになりました。教員になって、初めての担任で毎日不安いっぱいだった2年前がとても懐かしく感じます。
これから、それぞれが自分で決めた道へ進んでいくことになります。楽しいこともあれば、辛いことキツイこと沢山あると思いますが、頑張った分は将来の糧となり、長い人生においてお金では買えない価値になると思います。今後も努力を惜しまずに、常に笑顔で「夢」に向かって頑張ってください。これからの活躍を期待しています。2年間、ありがとう。

3年4組 担任 永石 春奈

3年2組・3組 副担任 横田 安司
卒業生への贈る言葉
ご卒業おめでとうございます。
1年間の短い期間でしたが、楽しい時間を過ごさせてもらいました。本当にありがとうございました。
皆さんは、4月からは社会人として活動することになります。つらいことも多くあると思いますが、くじけることなく前進して下さい。必ず、素晴らしい未来が皆さんを待っています。「雲外蒼天」という言葉があります。この言葉は、厚い雲の上は気持ちのいい青空が必ず広がっている、という意味です。この言葉のように、つらいことを諦めず乗り越え、努力すればいいことがあります。いつも前を向いて、いろんなつらいことを乗り越えてください。本当に良かったと思える日が必ずやってきます。皆さんのこれからの頑張りを期待しています。